

II ご み

# 1 概要

令和4年度におけるごみ処理フローシートは、図2-1のとおりである。

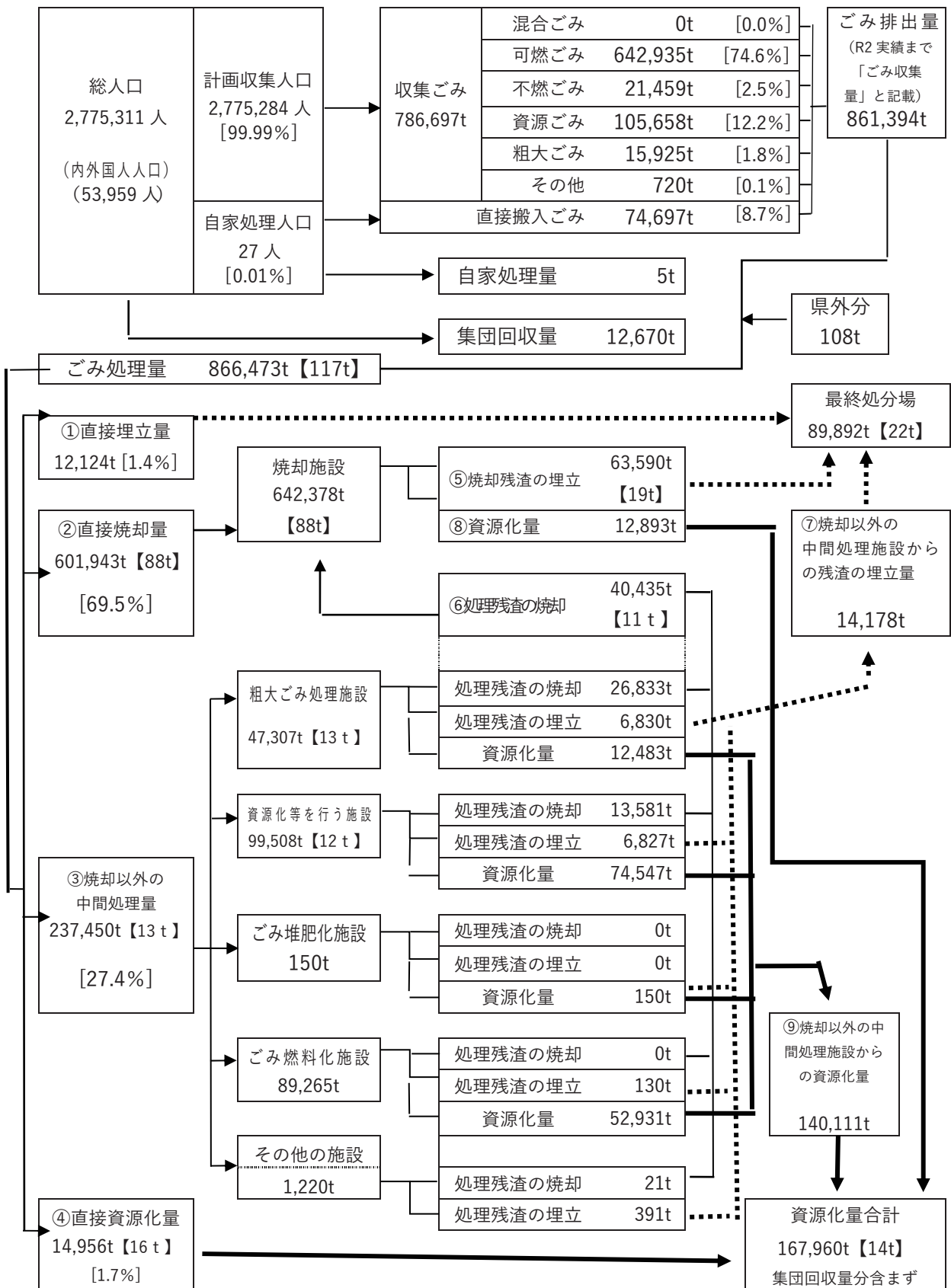


図2-1 ごみ処理フローシート (令和4年度)

- (注) 1 県外分とは、愛媛県今治市からの受託分であり、処理量では【 】内に表記し、外数としている。  
 2 その他の施設とは、焼却施設、粗大ごみ処理施設以外の施設で、資源化を目的とせず埋立処分のための破碎、減容化等を行う施設等をいう。  
 3 計量値の差や水分の蒸発などの理由により、排出量と処理量は一致しない場合がある。  
 4 端数処理のため、割合の合計が一致しない場合がある。

## 2 処理人口、分別状況及び収集処理手数料

### (1) 処理人口

ごみ処理人口の推移は、表2-1及び図2-2のとおりである。計画収集人口は徐々に減少している一方、自家処理人口はほぼ横ばいであったが令和3年度から若干減少した。

表2-1 ごみ処理人口の推移（平成30年度～令和4年度）

（単位：人）

年度	区分	計画収集人口 (A)	自家処理人口 (B)	計画処理区域内人口 (A+B)
H30		2,840,112	31	2,840,143
R1		2,828,315	30	2,828,345
R2		2,815,296	30	2,815,326
R3		2,794,913	28	2,794,941
R4		2,775,284	27	2,775,311

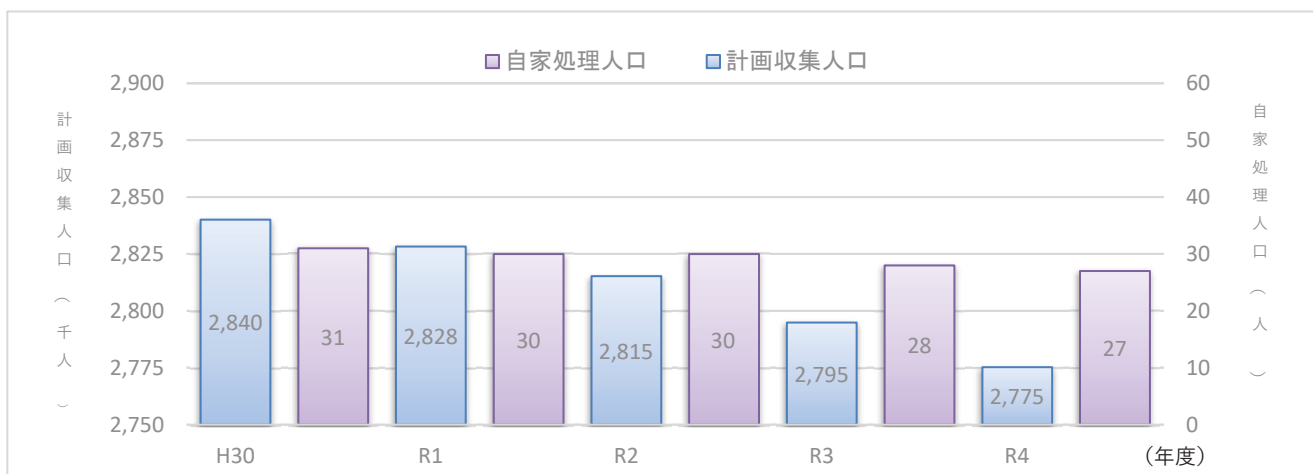


図2-2 ごみ処理人口の推移（平成30年度～令和4年度）

### (2) 分別状況

ごみの資源化を促進するため、分別収集の取組が進められており、各市町におけるごみの分別収集の状況は、図2-3のとおりである。分別が6種類から22種類まで様々な状況にある。

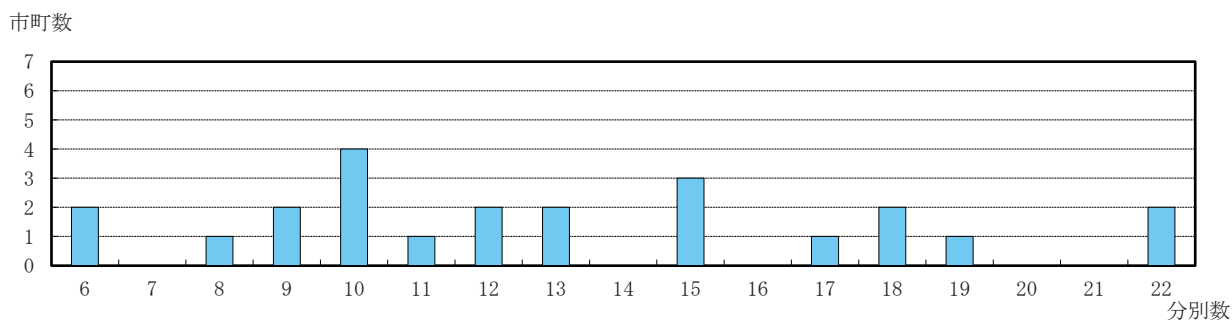


図2-3 各市町における分別収集の状況（令和4年度）

（注）分別数は、排出者がごみを排出する際に分ける必要のある数を計上している。例えば、資源ごみとして缶、びん、ペットボトルを分けて収集している場合、資源ごみの分別数は3を計上する。

### (3) 収集処理手数料

各市町の生活系ごみ収集処理の有料化状況は、表2-2のとおりである。

令和4年度末で、生活系ごみの収集処理を有料化している市町は、県内23市町中次のとおり。

可燃ごみが15市町、不燃ごみが10市町、粗大ごみが10市町。

一方、排出者が直接搬入する生活系ごみを有料化しているのは可燃ごみが11市町、不燃ごみが9市町、粗大ごみが11市町である。

また、事業系ごみの収集処理を有料化している市町は次のとおり。

可燃ごみが22市町、不燃ごみが17市町、粗大ごみが15市町。

一方、直接搬入する事業系ごみを有料化しているのは、可燃ごみが22市町、不燃ごみが18市町、粗大ごみが20市町である。

表2-2 市町のごみ収集処理の有料化状況（令和4年度）

区 分			可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ (紙類)	粗大ごみ	そ の 他
有 料 化 市 町 数	生活系	収集ごみ	15	10	3	10	5
		直接搬入	11	9	3	11	5
	事業系	収集ごみ	22	17	12	15	9
		直接搬入	22	18	12	20	8

(注) 1 有料化とは、市町等がごみ収集処理についての手数料を徴収する行為を指す。

なお、手数料を上乗せせずに販売される一定規格のごみ袋（指定袋）の使用を排出者に依頼する  
場合については、有料化に該当しない。

2 直接搬入とは、排出者が直接処理施設に持ち込む場合を指す。

3 事業系ごみについて、収集許可業者が処理施設に搬入する際に市町等が手数料を徴収する場  
合は、収集ごみの有料化として取扱う。

4 有料化でない市町については、手数料を徴収しない場合と、市町において当該区分を収集しない  
場合がある。

市町別計画処理区域内人口、ごみの分別、収集運搬及び手数料の状況は、IV資料編の資料一表7及び表  
8に示すとおりである。

### 3 排出量

#### (1) 収集形態別収集量、直接搬入ごみ量及び自家処理量

収集形態別収集量、直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移は、表2-3のとおりである。

表2-3 収集形態別収集量、直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移（平成30年度～令和4年度）  
（単位：t/年）

区分 年度	収集形態別収集量				直接搬入 ごみ	排出量 合計	自家 処理量	自家処理量を 含めた排出量
	直 営	委 託	許 可	計				
H30	142,831	374,753	311,846	829,430	78,839	908,269	5	908,274
R1	136,277	387,918	309,959	834,154	77,711	911,865	6	911,871
R2	123,169	406,597	278,407	808,173	78,626	886,799	6	886,805
R3	113,423	410,926	279,753	804,102	77,029	881,131	5	881,136
R4	106,277	400,417	280,003	786,697	74,697	861,394	5	861,399

（注）県外分は含まない。

#### (2) 1人1日当たりのごみ排出量

1人1日当たりのごみ排出量の推移は、表2-4及び図2-4のとおりである。1人1日当たりのごみ排出量は、漸次減少していたが、ここ5年は横ばいで推移している。また、全国平均との比較では、近年、同程度で推移している。

表2-4 1人1日当たりのごみ排出量の推移（平成30年度～令和4年度）  
（単位：g/人・日）

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	全国平均 (令和4年度)
1人1日平均 排出量	876	881	863	864	850	847

（注）1人1日当たりの排出量 = (排出量 (g) / (計画収集人口 × 365 又は 366 日))

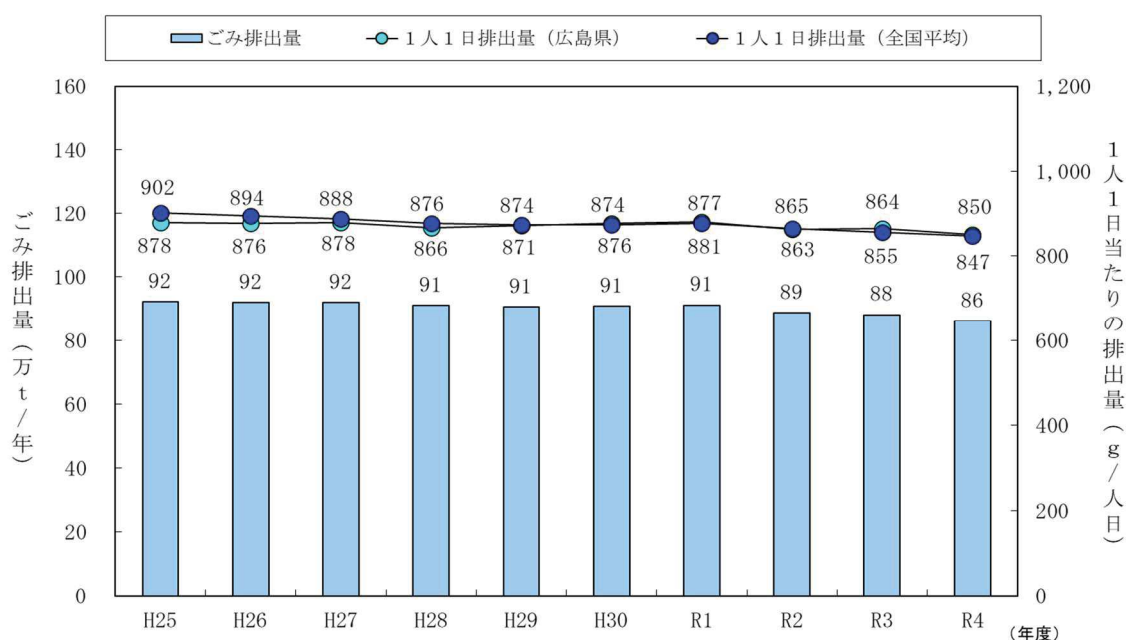


図2-4 ごみ排出量と1人1日当たりの排出量の推移（平成25年度～令和4年度）

### (3) 生活系及び事業系ごみの排出量

生活系及び事業系ごみの排出量の推移は、表 2-5 のとおりである。令和 4 年度は前年度と比べ、生活系ごみ及び事業系ごみは減少している。

表 2-5 生活系及び事業系ごみの排出量の推移（平成 30 年度～令和 4 年度）

(単位：t/年)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
生活系ごみ	551,876	560,302	569,611	562,001	542,726
事業系ごみ	356,393	351,563	317,188	319,130	318,668
合計 (排出量)	908,269	911,865	886,799	881,131	861,394

(注) 県外分は含まない。

### (4) 集団回収量

生活系ごみのうち、古紙類、空き缶など直接資源化が可能なものについては、市町等のごみ収集によらず、自治会などの住民団体による集団回収で収集され、資源化されているものもある。

令和 4 年度における集団回収量（集団回収のうち、市町等が用具の貸出、補助金等の交付等により市町等が関与（把握）しているものの量をいう。以下同じ。）は、12,670t であり、集団回収量を加味したごみの排出量は、874,064 t（1 人 1 日当たり 863g）である。

集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移は、表 2-6 のとおりである。

表 2-6 集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移（平成 30 年度～令和 4 年度）

(単位：t/年)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
集団回収量	19,863	18,685	14,121	13,316	12,670
集団回収量を 加味した排出量	928,132	930,550	900,920	894,447	874,064
生活系	578,981	578,987	583,732	575,317	555,396
事業系	347,830	351,563	317,188	319,130	318,668
集団回収量を加味した 1人1日あたりの排出量 (g/人・日)	895	899	877	877	863

(注) 1 集団回収量を加味した排出量 = (収集量) + (直接搬入量) + (集団回収量)

2 生活系・事業系の内訳において、集団回収量は生活系として計上した。

※ 国が公表する全国集計では、平成 17 年度分の公表時から、集団回収量を加味した排出量を「ごみ総排出量」と位置づけている。

市町別の収集量、直接搬入ごみ量、自家処理量、集団回収量及び収集形態別収集量は、IV 資料編の資料一表 9 及び表 10 に示すとおりである。

## 4 処理量

### (1) 処理量の推移

令和4年度における県内のごみ処理量は866,590tであり、愛媛県今治市からの受託分（以下「受託分」という。）117tを含んでいる。

また、その内訳は、直接埋立量が12,124t、直接焼却量が602,031t（受託分88t）、焼却以外の中間処理量が237,463t、（受託分13t）直接資源化量が14,972t（受託分16t）である。

以上の処理量の推移は、表2-7及び図2-5のとおりである。

表2-7 ごみ処理量の推移（平成30年度～令和4年度）

（単位：t/年）

年 度	直接埋立量	直接焼却量	焼却以外の中間処理量	直接資源化量	合 計
H30	29,767	600,245	267,566	12,562	910,140
R1	30,360	626,469	242,206	11,991	911,026
R2	14,221	606,796	252,163	12,329	885,509
R3	12,659	605,235	250,564	13,039	881,497
R4	12,124	602,031	237,463	14,972	866,590

- (注) 1 数値には県外からの受託分を含む。  
 2 可燃ごみを焼却施設へ運搬するために圧縮処理するものは、直接焼却量に含む。

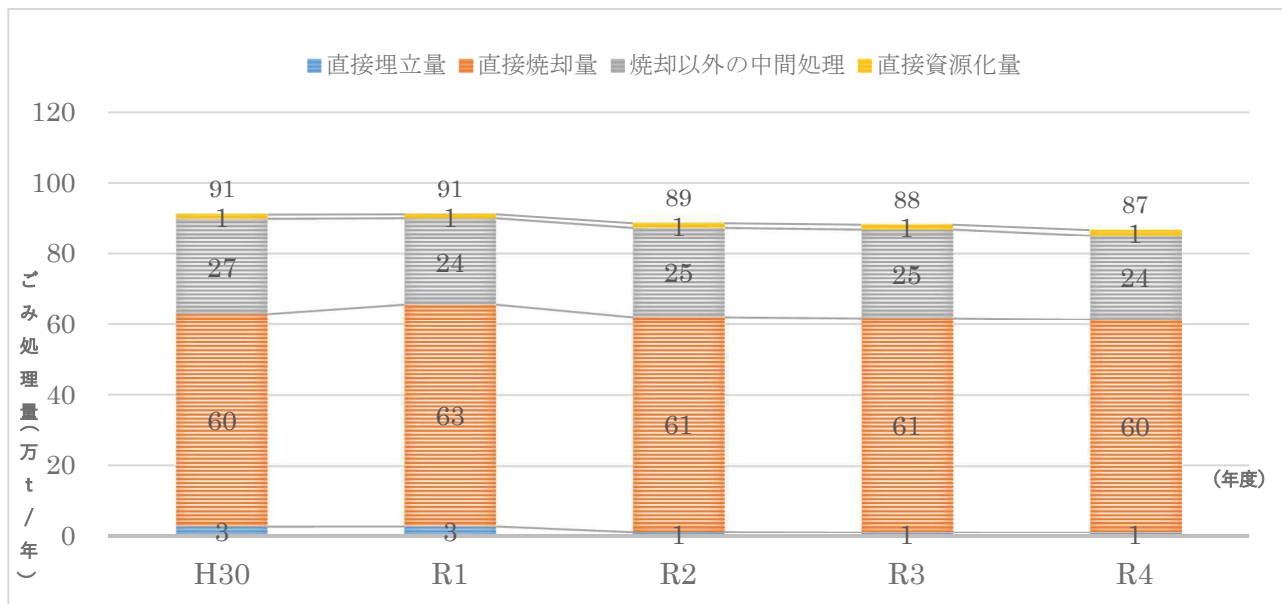


図2-5 ごみ処理量の推移（平成30年度～令和4年度）

## (2) 処理方法別の処理量の推移

ごみ処理量を埋立量、焼却量及び資源化量の3種類に分類した場合の量の推移は、表2-8のとおりである。

直接埋立を行っていたごみは、分別資源化による減量化、可燃ごみの燃料化処理や焼却残渣の熔融処理、セメント原料化等による資源化などにより、埋立量が大幅に減少し、最近では、ほぼ横ばいであったが、令和2年度以降は減少している。

また、直接焼却量については、ほぼ横ばいである。

市町別の処理方法別の処理量は、IV資料編の資料一表11に示すとおりである。

表2-8 埋立量、焼却量及び資源化量の推移（平成30年度～令和4年度）

（単位：t/年）

区 分		年 度				
		H30	R1	R2	R3	R4
埋立量	① 直接埋立量	29,767	30,360	14,221	12,659	12,124
	⑤ 焼却残渣の埋立量	73,282	75,981	69,744	67,205	63,609
	⑦ 処理残渣の埋立量	15,143	14,604	16,422	15,026	14,178
	合 計	118,192	120,945	100,387	94,890	89,911
焼却量	② 直接焼却量	600,245	626,469	606,796	605,235	602,031
	⑥ 処理残渣の焼却量	37,366	37,909	37,919	41,303	40,446
	合 計	637,611	664,378	644,715	646,538	642,477
資源化量	④ 直接資源化量	12,562	11,991	12,329	13,039	14,972
	⑧ 焼却施設からの資源化量	7,717	3,799	4,303	8,713	12,893
	⑨ 焼却以外の中間処理施設からの資源化量	154,998	139,741	145,716	147,243	140,111
	合 計	175,277	155,531	162,348	168,995	167,976

(注) 1 県外からの受託分を含む。

2 区分欄の番号は、6ページのごみ処理フローシートの番号と同一である。



## 5 ごみ処理施設の整備状況と処理実績

### (1) 施設整備状況

本県におけるごみ処理施設の整備状況は、表2-9のとおりである。

令和4年度中に稼働実績がある焼却施設は、全部で19施設あり、機械化バッチ焼式が3施設、准連続焼式が4施設、全連続焼式が9施設ある。資源化等を行う施設は22施設、粗大ごみ処理施設は13施設、燃料化処理施設は3施設、保管施設は35施設ある。

表2-9 ごみ処理施設の施設数及び処理能力の推移（平成30年度～令和4年度）

区 分		年 度				
		H30	R1	R2	R3	R4
焼 却 施 設	固定バッチ式（施設数）	0	0	0	0	0
	能力（t/日）	0	0	0	0	0
	機械化バッチ式（施設数）	5	4	4	4	3
	能力（t/日）	107	92	92	92	77
	准連続式（施設数）	6	4	3	3	4
	能力（t/日）	482	294	174	174	208
	全連続式（施設数）	12	12	13	14	12
	能力（t/日）	2,805	2,785	2,905	3,220	2,915
	計（施設数）	23	20	20	21	19
	能力（t/日）	3,394	3,171	3,171	3,486	3,200
	資源化等を行う施設（施設数）	25	23	24	23	22
	能力（t/日）	605	592	612	587	556
	粗大ごみ処理施設（施設数）	15	13	14	13	13
	能力（t/日）	409	361	397	347	347
燃料化処理施設（施設数）	6	4	4	4	3	
能力（t/日）	534	390	390	390	371	
保管施設（施設数）	37	35	39	36	35	
能力（m <sup>2</sup> ）	18,148	18,294	20,183	22,875	21,249	
合 計（施設数）	106	95	101	96	92	
能力（t/日）	4,942	4,514	4,570	4,810	4,474	
能力（m <sup>2</sup> ）	18,148	18,294	20,183	22,875	21,249	

(注) 1 各年度中に稼働実績がある施設を計上している。

2 焼却施設の区分は次のとおりである。

- ・ 固定バッチ式 … 固定された火格子により間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・ 機械化バッチ式 … 固定バッチの一部を機械化し間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・ 准連続式 … 連続焼却を行う方式で、1日16時間稼働。
- ・ 全連続式 … 連続焼却を行う方式で、24時間連続稼働。
- ※ 連続焼却方式:ごみの供給、移動・攪拌、焼却灰の排出等が連続的に機械装置で運転管理できる施設。

### (2) 処理実績

本県におけるごみ処理施設（焼却施設・資源化施設・粗大ごみ処理施設・燃料化処理施設・保管施設）の位置図は、図2-6から図2-8、処理実績等の一覧表は、表2-10から表2-15のとおりである。

**【凡 例】**

○ 1 ～ ○ 19 : 施設番号 (焼却施設)

□ 1 ～ □ 3 : 施設番号 (燃料化处理施設)

組合名 : 一部事務組合構成区域

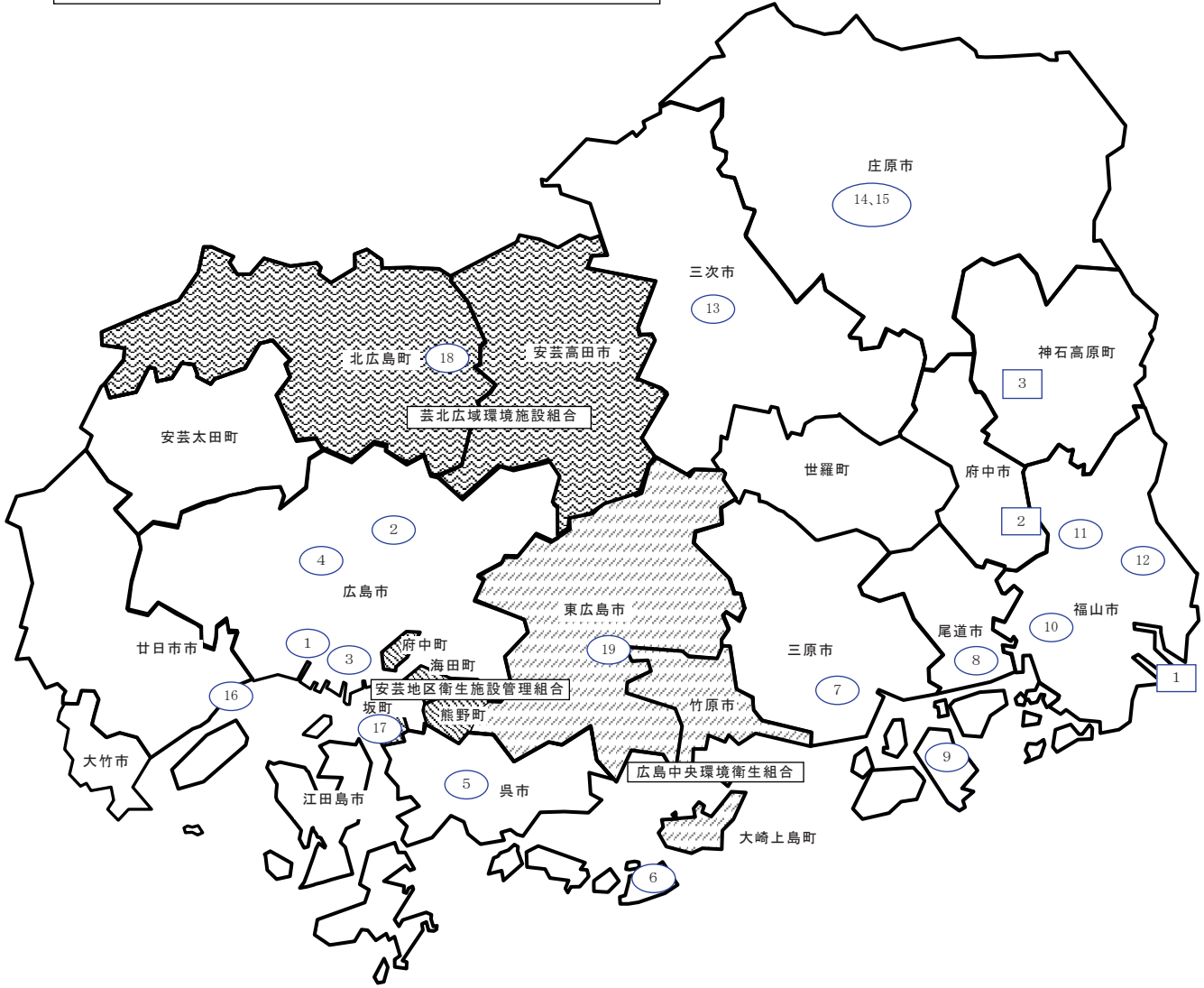


図 2 - 6 焼却施設及び燃料化处理施設の位置図 (令和 4 年度)

**【凡 例】**

○ 1 ~ ○ 22 : 施設番号 (資源化施設)

□ 1 ~ □ 13 : 施設番号 (粗大ごみ処理施設)

組合名 : 一部事務組合構成区域

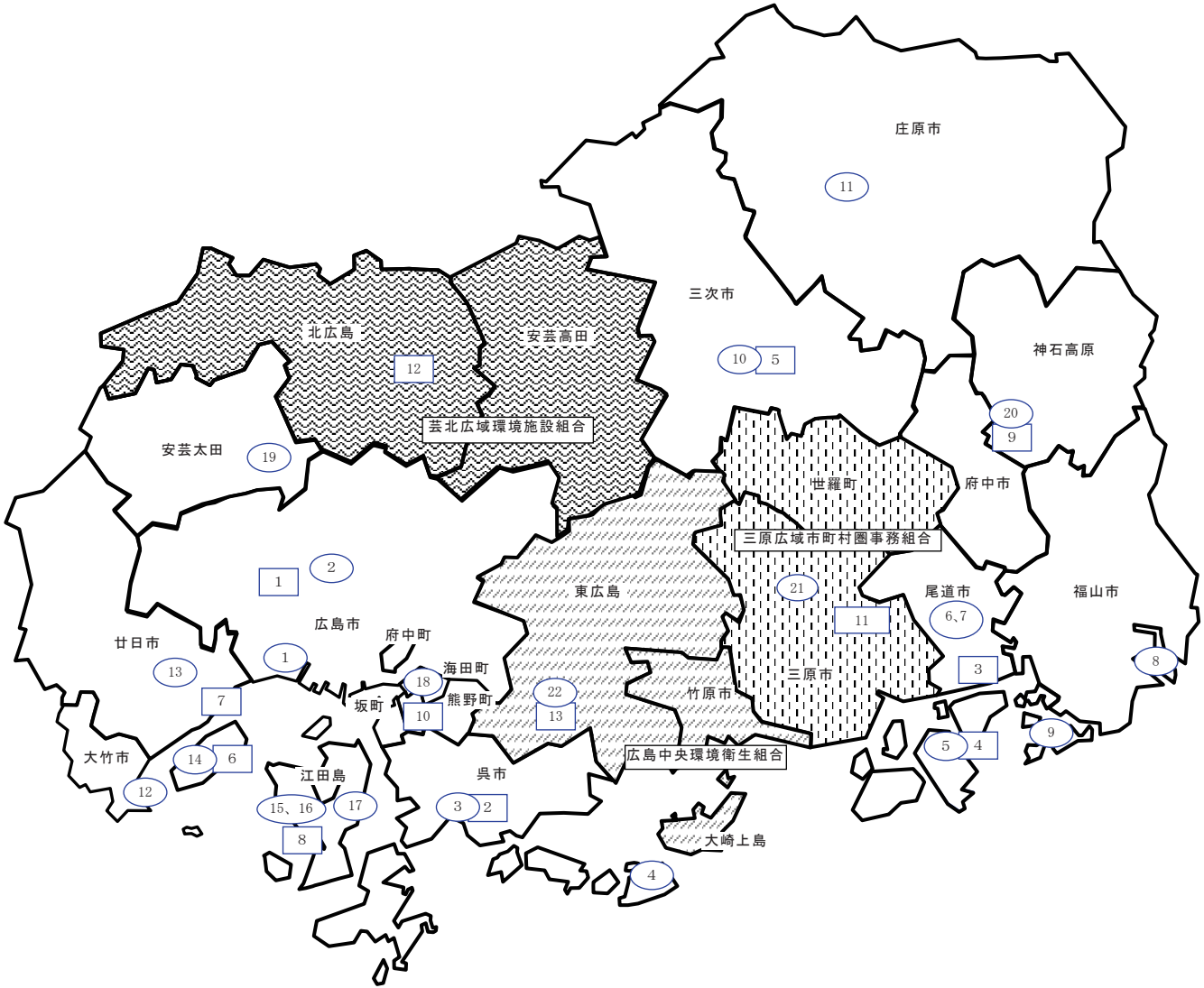


図 2 - 7 資源化施設及び粗大ごみ処理施設の位置図 (令和 4 年度)

**【凡 例】**

○ 1 ~ ○ 35 : 施設番号 (保管施設)

■ 組合名 : 一部事務組合構成区域

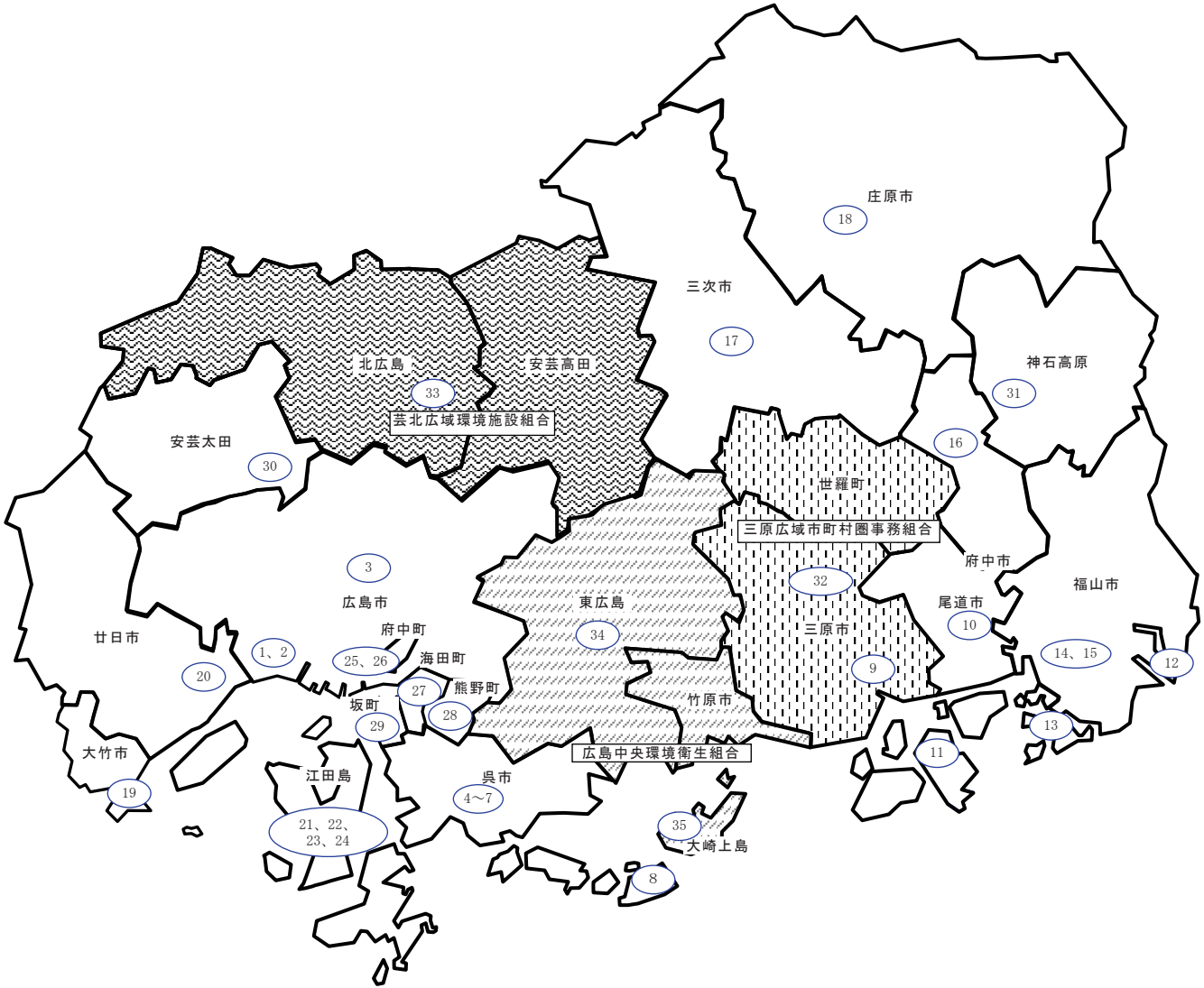


図 2 - 8 保管施設の位置図 (令和 4 年度)

表2-10 焼却施設及び処理実績等一覽表(令和4年度)

施設番号	処理方式	市町村	所在地	施設名	開始年度	処理対象			公共施設	年間処理量(t/年度)	余裕利用状況	資源化量(t/年度)	発電能力(kW)	発電効率(%)	総発電量(MWh)	灰処理設備		施設改善等	運営管理体制
						混合ごみ	不燃ごみ	資源物								焼却灰	飛灰		
1	全	広島市	広島市中区南長瀬一丁目5-1	広島市中工場	2003			0	600	3	130,460	75	15,200	14	53,482	薬剤処理	薬剤処理	変更	委託
2	全	広島市	広島市安佐北区白部町大字中島1460-1	広島市安佐北工場	1990			0	200	2	15,562	0				無し	薬剤処理	変更	委託
3	全	広島市	広島市南区東裏三丁目17-1	広島市南工場	1988			0	300	2	39,150	0	1,400	14	7,091	薬剤処理	薬剤処理	変更/廃止	委託
4	全	広島市	広島市安佐南区伴北四丁目3990	安佐南工場焼却施設	2013			0	400	2	113,632	341	10,760	17	50,567	薬剤処理	薬剤処理	変更	委託
5	全	呉市	呉市広多賀合三丁目9-3	クリンセンターくれ(第3工場)	2002			0	380	3	70,077	479	7,000	17	26,993	溶融処理	溶融処理	変更	委託
6	機	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸芸環境衛生センター(ごみ処理施設)	1997			0	7	1	1,208	0				無し	薬剤処理	変更	直営
7	全	三原市	三原市八坂町10227	三原市清掃工場	1999			0	180	2	29,817	0				無し	薬剤処理	変更	一部委託
8	全	尾道市	尾道市長寿原一丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994			0	150	2	34,501	0				薬剤処理	変更	委託	
9	准	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因島クリーンセンター	1990			0	50	2	6,823	0				薬剤処理	変更	一部委託	
10	全	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市新西部清掃工場	1980			0	150	2	30,274	0				無し	薬剤処理	変更	委託
11	機	福山市	福山市市町大字下安井325-6	福山市新クリーンセンター	1994			0	30	2	4,959	0				無し	薬剤処理	変更	一部委託
12	准	福山市	福山市市町切字上瀬朝3000-7	福山市深品クリーンセンター	1994			0	80	2	17,332	0				無し	薬剤処理	変更	委託
13	全	三次市	三次市源神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996			0	90	2	12,260	0				無し	薬剤処理	変更	委託
14	機	庄原市	庄原市一木町266-2	庄原市備北クリーンセンター	1990			0	40	2	1,041	0				無し	無し	変更/一部委託	直営/一部委託
15	准	庄原市	庄原市一木町5263-5	庄原市備北クリーンセンター(新)	2022			0	34	2	6,288	0				無し	無し	新設	委託
16	全	廿日市市	廿日市市木村材池町12-8	はつかいかいエネルギークリーンセンター	2019			0	150	2	35,932	102	3,140	21.6	17,733	薬剤処理	薬剤処理	変更	委託
17	全	安芸郡	安芸郡徳町21322-8	安芸クリーンセンター	2002			0	130	2	29,874	447	1,360	12.5	7,319	溶融処理	無し	変更	委託
18	准	雲北広域	山県郡北広島町川井11080-18	雲北広域きれいセンター(ごみ焼却処理施設)	1995			0	44	2	9,895	18				無し	無し	変更	一部委託
19	全	広島中央	東広島市西条町上三永10759番地2	広島中央エコパーク(廃物草ごみ発電施設)	2021			0	285	3	70,560	7,363	6,500	21.6	42,780	無し	無し	変更	委託

資源化量(t/年度)	75	0	0	341	479	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発電能力(kW)	15,200			1,400	10,760	7,000													
発電効率(%)	14			14	17	17													
総発電量(MWh)	53,482			7,091	50,567	26,993													
焼却灰	薬剤処理	薬剤処理	無し	薬剤処理	薬剤処理	溶融処理													
飛灰																			
施設改善等	変更	変更	変更/廃止	変更	変更	変更													
運営管理体制	委託	委託	委託	委託	委託	委託													

建設中、休止、廃止等施設	市町名	所在地	施設名	開始年度	処理対象	公共施設	年間処理量(t/年度)	余裕利用状況	資源化量(t/年度)	発電能力(kW)	発電効率(%)	総発電量(MWh)	焼却灰	飛灰	施設改善等	運営管理体制
休止	福山市	福山市沼隈町常石山134-1	福山市沼隈清掃工場	1982	可燃ごみ	15	1	委託	2005(H17)	休止						
休止	廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997	可燃ごみ	60	2	委託	2019(R1)	休止						
休止	廿日市市	廿日市市浅原524	廿日市市佐伯クリーンセンター	1999	可燃ごみ	15	2	委託	2019(R1)	休止						
廃止	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場(1系)	1980	可燃ごみ	45	1	委託	2013(H25)	廃止						
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場(2・3系)	1984	可燃ごみ	90	2	委託	2013(H25)	廃止					
廃止	全	呉市	呉市吉賀合三丁目8-6	呉市第1工場(第1工場)	1980	可燃ごみ	300	2	直営	2012(H24)	廃止					
廃止	機	呉市	呉市市町渡子一丁目5-25	日明環境衛生センター	1995	可燃ごみ	31	2	直営	2014(H26)	廃止					
廃止	三原市	三原市本郷町本郷543-1	三原市本郷清掃工場	1993	可燃ごみ、粗大ごみ	26	2	委託	2011(H23)	廃止						
廃止	全	福山市	福山市赤坂町赤坂521	福山市西部清掃工場	1972	可燃ごみ	100	4	直営	2013(H25)	廃止					
廃止	機	神石高原町	三和町小直195	三和町ごみ処理場	1974	可燃ごみ	5	1	直営	2012(H24)	廃止					
廃止	三原市	三原市高島町196	神石高原町	三和町ごみ処理場	1996	可燃ごみ	3	1	直営	2012(H24)	廃止					
廃止	機	神石高原町	油木町油木甲2887	油木町環境衛生センター	1981	可燃ごみ	4	1	直営	2012(H24)	廃止					
廃止	機	神石高原町	神石町福永	神石ごみ処理場	1989	可燃ごみ	4	1	直営	2012(H24)	廃止					
廃止	全	山形県陸奥	安芸太田町大字六瀬	ボックルくろおのクリーンセンター	1996	可燃ごみ、処理残さ	26	2	直営	2016(H28)	廃止					
廃止	全	広島中央	東広島市西条町上三永10766-1	賀茂環境衛生センター(1号機、2号機)	1985	可燃ごみ、粗大ごみ、処理残さ	150	2	委託	2021(R3)	廃止					
廃止	全	広島中央	東広島市西条町上三永10766-1	賀茂環境衛生センター(3号機)	2001	可燃ごみ、粗大ごみ、処理残さ	150	1	委託	2021(R3)	廃止					
廃止	全	広島中央	竹原市宮名町2654	竹原安芸環境衛生センター	1991	可燃ごみ、粗大ごみ、処理残さ	105	2	委託	2021(R3)	廃止					
廃止	機	広島中央	豊田町本郷大島町大島19-1	大島上島環境センター	1991	可燃ごみ、資源ごみ、処理残さ	15	2	委託	2021(R3)	廃止					

(注)1 処理方式：「(固)固型バッチ」、「機」機械化バッチ、「全」全連絡  
2 施設改善等：「建設」建設中、「新設」新規整備、「変更」能力変更なし、「変更」能力変更あり  
3 車の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、車の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く

資源化量(t/年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発電能力(kW)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発電効率(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総発電量(MWh)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
焼却灰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飛灰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設改善等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運営管理体制	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

焼却灰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飛灰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設改善等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運営管理体制	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表2-11 資源化等を行う施設及び処理実績等一覧表(令和4年度)

施設番号	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象			公称能力(t/日)	年間処理量(t/年度)	資源回収量(t/年度)	処理内容			施設改修等	運転管理体制	備考
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ				資源ごみ	粗大ごみ	その他			
1	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997				96.0	25,809	19,819	○	○	能変	委託		
2	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬864	広島市北部資源選別センター	2013				70.0	13,900	10,789	○	○	変無	委託		
3	呉市	呉市多賀谷4丁目地内	呉市資源化施設	1998				4.0	5,803	5,767	○	○	変無	委託		
4	呉市	呉市豊町大長6329-1	呉市環境衛生センター	1997				2.0	106	104	○	○	変無	直営		
5	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996				4.0	205	205	○	○	変無	一部委託		
6	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市容器包装プラスチック工場	2011				7.2	1,417	1,227	○	○	変無	委託	H23.10.11(株)正和クリーンから承継	
7	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市ストックヤードPET減容施設	1999				7.0	0	0	○	○	変無	直営		
8	福山市	福山市黄沖町107番地2	福山市リサイクル工場	2000				170.0	15,824	5,439	○	○	変無	委託		
9	福山市	福山市内海町宇新道644-1	福山市内海リサイクルセンター	1996				1.6	88	0.2	○	○	変無	委託		
10	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	2000				7.0	685	586	○	○	変無	委託		
11	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005				15.0	1,842	1,003	○	○	変無	委託		
12	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理資源化施設	1989				11.0	1,354	1,117	○	○	変無	直営		
13	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつかいちリサイクルプラザ	2001				24.0	3,635	3,311	○	○	変無	委託		
14	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市宮島不燃物処理施設(宮島清掃センター内)	1980				25.0	16	16	○	○	変無	委託		
15	江田島市	江田島市沖妻町岡大玉10718-1	江田島市環境センター(ピン・缶)	1998				7.0	289	250	○	○	変無	委託		
16	江田島市	江田島市沖妻町岡大玉10718-1	江田島市環境センター(ベッポトトル)	2002				0.35	42	37	○	○	変無	委託		
17	江田島市	江田島市江田島町舞部四丁目1-13	江田島市リレセンター(可燃ごみ)	2002				45.0	6,331	0	○	○	変無	委託	可燃ごみ圧縮施設	
18	海田町	安芸郡海田町国信2丁目18-1	海田町環境センター	1988				10.0	150	0	○	○	変無	直営	休止期間あり	
19	安芸太田町	安芸太田町穴1456番地1	ポックルクろだおクリンセンター	2017				9.0	1,352	485	○	○	変無	直営	H28.4.1山県郡西部(解散)から承継	
20	神石高原町	神石郡神石高原町陣見1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006				8.0	299	299	○	○	変無	委託		
21	三原広域	三原市八坂町10227	不燃物処理工場	2020				20.0	2,363	2,363	○	○	変無	委託		
22	広島中央	東広島市鞆町国近10427-24	賀茂環境センター(ベッポトトル等処理施設)	2006				22.0	1,717	1,271	○	○	変無	委託		
稼働施設 計 22 施設										83,228	54,088					

建設中、休止、廃止等施設

休廃止	市町名	住所	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運転管理体制	休止年度
休止	廿日市市	廿日市市浅原524	廿日市佐伯不燃物処理作業場(佐伯クリーンセンター内)	2006	資源ごみ	3.0	委託	2019 (R1)
休止	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	再資源選別処理場	1993	不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみ	30.0	委託	2020 (R2)
休止	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006	資源ごみ	11.0	委託	2020 (R2)
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	資源ごみ、その他	50.0	委託	2013 (H25)
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬2030	広島市植木せん定枝リサイクルセンター	1999	堆肥化	25.0	委託	2021 (R3)
廃止	呉市	呉市蒲刈町田戸大橋11066-4	蒲刈清掃センター	1977	不燃ごみ	0.1	直営	2007 (H19)
廃止	呉市	呉市戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター	1972	不燃ごみ、資源ごみ	0.3	直営	2008 (H18)
廃止	熊野町	熊野町中溝一丁目1-1	熊野町エコステーション	2001	資源ごみ	2.0	直営	2011 (H23)
廃止	坂町	安芸郡坂町2430	リサイクルセンター-坂	2004	資源ごみ	4.0	委託	2018 (H30)
廃止	広島中央	豊田郡大崎上島町大津19-1	大崎上島環境センター	1991	資源ごみ	4.0	委託	2021 (R3)
					休止計 3 施設	44.0		
					廃止計 7 施設	85.4		
					合計 10 施設	129.4		

(注) 施設故障等: 「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

表2-12 粗大ごみ処理施設及び処理実績等一覧表（令和4年度）

施設番号	種別	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象			公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	資源回収量 (t/年度)	施設改修等	運輸管理体制	備考
						可燃ごみ	不燃ごみ	資源						
1	破	広島市	広島市安佐南区半北四丁目3990	広島市安佐南工場大型ごみ破砕処理施設	1992	○	○	○	116.0	14,372	2,087	変無	委託	
2	併	呉市	呉市広多賀谷3丁目9-3	クリンセンターくくれ(ごみ破砕選別施設)	2002	○	○	○	55.0	10,518	1,377	変無	委託	
3	併	尾道市	尾道市長者原1丁目220-75	尾道市クリンセンター	1994	○	○	○	35.0	4,143	654	変無	委託	
4	併	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996	○	○	○	14.0	580	240	変無	一部委託	
5	併	三次市	三次市廻神町1820-12	三次市廻神クリーンセンター	1996	○	○	○	22.0	2,387	825	変無	委託	
6	破	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島木ごみ処理施設(宮島清掃センター内)	1999	○	○	○	4.0	16	16	変無	委託	
7	破	廿日市市	廿日市市本村港南12-8	はつかいちエネルギークリンセンター	2019	○	○	○	10.0	1,760	340	変無	委託	
8	破	江田島市	江田島市沖美町岡大110718-1	江田島市環境センター(粗大)	1998	○	○	○	8.0	1,129	223	変無	委託	
9	破	神石高原町	安芸郡神石高原町露屋1254-1	粗大ごみ処理施設	2010	○	○	○	3.2	151	39	変無	委託	
10	破	安芸地区	安芸郡坂町1322-8	安芸クリーンセンター	2002	○	○	○	6.0	2,452	0	変無	委託	
11	破	三原広域	三原市八坂町10227番地	不燃物処理工場	2020	○	○	○	20.0	496	496	新設	委託	
12	併	芸北広域	山県郡北広島町川井11080-18	芸北広島さかいセンター(粗大ごみ処理施設)	1996	○	○	○	14.0	883	881	変無	直営	
13	併	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	質茂環境センター(粗大ごみ処理施設)	1990	○	○	○	40.0	3,767	1,461	変無	委託	
										破砕	7 施設			
										圧縮	0 施設			
										併用	6 施設			
										稼働施設 計	13 施設			

建設中、休止、廃止等施設

休廃種別	市町村名	住所	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運輸管理体制	休廃止年度
休止	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市粗大ごみ処理施設(エコセンターはつかいち内)	1990	粗大ごみ	35.0	委託	2019 (R1) 休止
休止	廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997	粗大ごみ	13.0	委託	2019 (R1) 休止
休止	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	不燃物処理工場	2010	不燃ごみ、粗大ごみ	20.0	委託	2020 (R2) 休止
廃止	呉市	呉市広多賀谷3丁目8-6	呉市破砕処理場	1978	不燃ごみ、粗大ごみ	50.0	委託	2003 (H15) 廃止
					休止計	3 施設		
					廃止計	1 施設		
					合計	4 施設		

(注) 1 種別：「破」は破砕、「圧」は圧縮、「併」は併用施設

表2-13 燃料化処理施設及び処理実績等一覧表（令和4年度）

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象			供給先 利用状況	公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	燃料製造量 (t/年度)	施設改修等	運輸管理体制	備考
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源							
1	福山市	福山市箕沖町107-7	福山市ごみ固形燃料工場	2004	○	○	○	発電用	300.0	83,410	48,342	変無	委託	
2	府中市	府中市鶴崎町74-2	府中市クリーンセンター	2002	○	○	○	発電用	60.0	7,417	3,743	変無	委託	
3	神石高原町	神石郡神石高原町露屋1254-1	クリーンセンターじんせき	2002	○	○	○	発電用	11.0	943	415	変無	委託	
										稼働施設 計	3 施設			
										公称能力	91,770			
										年間処理量	91,770			
										燃料製造量	52,500			

建設中、休止、廃止等施設

休廃種別	市町村名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運輸管理体制	休廃止年度
休止	庄原市	庄原市東城町久代6671-2	庄原市東城クリーンセンターごみ固形燃料化施設	2002	可燃ごみ	19	委託	2022 (R4) 休止
休止	廿日市市	廿日市市宮内3860	エコセンターはつかいち(RD製造施設)	2004	可燃ごみ、処理残さ	102	委託	2019 (R1) 休止
廃止	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市ごみ固形化燃料施設	2003	可燃ごみ、処理残さ	42	委託	2019 (R1) 廃止
廃止	甲世衛生	世羅郡世羅町大字川原10781-19	エコフアイズセンター	1985	可燃ごみ、粗大ごみ	16	委託	2018 (H30) 廃止
					休止計	2 施設		
					廃止計	2 施設		
					合計	4 施設		

(注) 施設改修等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

(参考) 表2-14 その他の施設（ごみの中間処理施設）及び処理実績等一覧表（令和4年度）

休廃種別	市町村名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運輸管理体制	休廃止年度
廃止	呉市	呉市川尻町水落1018-46	呉東部中継センター	2003	可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ	30	一部委託	2021 (R3) 廃止
					廃止計	1 施設		
					合計	1 施設		
					合計	30		

(注) 施設改修等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

表2-15 保管施設及び保管実績等一覧表(令和4年度)

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	保管対象				保管面積			年間保管量(t/年度)	保管分類数	施設改廃等	運転管理体制	備考	
					紙	金属	ガラス	その他	屋内(m <sup>2</sup> )	屋外(m <sup>2</sup> )	合計(m <sup>2</sup> )						
1	広島市	広島市西區西工センター七丁目7-2	広島市西區リサイクルプラザ	1997	○	○	○	○	1,215	0	1,215	25,809	5	能変	委託		
2	広島市	広島市西區西工センター七丁目7-1	広島市資源ごみ選別施設	1998	○	○	○	○	84	0	84	221	1	変無	委託		
3	広島市	広島市安佐北區安佐町大字簡瀬864	広島市北部資源選別センター	2013	○	○	○	○	1,351	0	1,351	13,900	5	変無	委託		
4	呉市	呉市安佐北區(呉市資源化施設内)	呉市在籍資源化施設	2000	○	○	○	○	400	0	400	332	2	変無	委託		
5	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市紙類ストックヤード	2000	○	○	○	○	250	0	250	3,841	4	変無	委託		
6	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市ペレットストックヤード	2000	○	○	○	○	200	0	200	599	1	変無	委託		
7	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市カレットストックヤード	1998	○	○	○	○	196	0	196	995	4	変無	委託		
8	呉市	呉市豊町大長6329-1	革予環境衛生センター	2002	○	○	○	○	140	1,723	1,863	106	7	変無	直営		
9	三原市	三原市八坂町10227	三原市清掃工場 ストックヤード	2012	○	○	○	○	71	0	71	91	5	変無	一部委託		
10	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市リサイクルセンターPET減容施設	1999	○	○	○	○	299	1,774	2,073	236	1	変無	委託		
11	尾道市	尾道市因島大浜町11217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996	○	○	○	○	233	262	495	1,211	13	変無	一部委託		
12	福山市	福山市赤坂町107-2	福山市クリーンセンター(リサイクル工場)	2000	○	○	○	○	464	0	464	5,576	3	変無	委託		
13	福山市	福山市内海町字新道662	福山市内海最終処分場(保管施設)	2001	○	○	○	○	36	0	36	0.2	2	変無	委託		
14	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市赤坂ストックヤード	2014	○	○	○	○	120	0	120	26	3	変無	直営		
15	福山市	福山市柳津町2285	慶応浜理立地(ストックヤード)	2000	○	○	○	○	1,400	0	1,400	1,544	6	変無	直営		
16	府中市	府中市上下町水永419-8	府中市北部クリーンステーション	2013	○	○	○	○	80	0	80	45	6	変無	委託		
17	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○	○	○	○	198	83	281	3,479	8	変無	委託		
18	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005	○	○	○	○	870	0	870	1,003	13	変無	委託		
19	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理場	1989	○	○	○	○	800	300	1,100	1,117	6	能変	直営		
20	廿日市市	廿日市市内3860	はつかいリサイクルプラザ	2001	○	○	○	○	292	0	292	3,311	9	変無	委託		
21	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(カレット)	1998	○	○	○	○	53	0	53	158	3	変無	委託		
22	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ペレット)	2002	○	○	○	○	125	0	125	37	1	変無	委託		
23	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(鉄・アルミ缶)	1998	○	○	○	○	40	0	40	92	2	変無	委託		
24	府中市	江田島市江島町鷹部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(ストックヤード)	2009	○	○	○	○	180	0	180	483	4	変無	委託		
25	府中市	安芸郡府中町八幡四丁目1-1	府中町環境センター	1981	○	○	○	○	662	1,406	2,067	3,149	20	能変	一部委託		
26	府中市	安芸郡府中町八幡四丁目1-1	府中町リサイクルセンター	1999	○	○	○	○	234	1,406	1,640	95	3	能変	委託		
27	海田町	安芸郡海田町園信2丁目18-1	海田町環境センター	1988	○	○	○	○	138	50	188	1,054	5	変無	直営		
28	熊野町	安芸郡熊野町2682-73	熊野町環境事務所ストックヤード	2006	○	○	○	○	574	0	574	1,425	8	変無	委託		
29	坂町	安芸郡坂町幡屋一丁目4-21	たいびエコセンター	2020	○	○	○	○	442	1,179	1,621	93	11	変無	委託		
30	安芸太田町	安芸太田町穴145番地1	ボククルくろだおくりんセンター	2017	○	○	○	○	412	0	412	485	6	変無	直営	H28.4.1山県西部(熊波)から承継	
31	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	クリーンセンターせんせきストックヤード	2006	○	○	○	○	150	0	150	28	4	変無	委託		
32	三原広域	三原市八坂町10227	不燃物処理工場	2020	○	○	○	○	224	14	238	2,363	5	変無	委託		
33	芸北広域	山県郡北広島町川井11080-18	芸北広域きれいセンターストックヤード施設	2002	○	○	○	○	105	21	126	169	3	変無	直営		
34	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター	1990	○	○	○	○	212	0	212	1,461	4	変無	委託		
35	広島中央	豊田郡大島上島町沖浦106-10	沖浦古紙ストックヤード	2006	○	○	○	○	707	0	707	290	3	変無	委託		
移動施設 計 35 施設											9,813	21,175	74,824				

建設中、休止、廃止等施設

休廃止	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	(屋内)	(屋外)	保管面積	運転管理体制	休廃止年度
休止	江田島市	江田島市江島町鷹部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(古紙)	1985	紙	185	0	185	委託	2009 (H21)
休止	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	不燃物処理工場	1974	金属、ガラス、ペレット、その他	189	52	241	委託	2020 (R2)
休止	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006	プラスチック	34	0	34	委託	2020 (R2)
休止	広島中央	東広島市安芸津町水谷1620-1	竹原安芸津最終処分場(保管施設)	1995	紙、ガラス、ペレット、プラスチック、その他	272	1,428	1,700	委託	2021 (R3)
廃止	広島市	広島市安佐北區安佐町簡瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	紙、金属、ガラス、その他	1,159	0	1,159	委託	2013 (H25)
廃止	呉市	呉市音戸渡子一丁目5-25	日附環境美化センター 古紙ストックヤード	1995	紙	275	0	275	直営	2016 (H28)
廃止	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因島クリーンセンター	1990	紙、ペレット	42	111	153	直営	2016 (H28)
廃止	坂町	安芸郡坂町2430	リサイクルセンター坂	2004	紙、金属、ガラス、ペレット、その他	242	0	242	委託	2018 (H30)
休止計						4施設	1,480	2,160		
廃止計						4施設	1,718	1,111	1,829	
合計						8施設	2,398	1,591	3,989	

(注) 施設改廃等: 「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり



## 6 最終処分場の整備状況と埋立実績

### (1) 整備状況

市町及び一部事務組合における最終処分場の状況は、表2-16のとおりである。

過去3年間における埋立実績の平均から推計すると、約13年分の残余容量がある。

新たな最終処分場の整備については、住民合意が得られにくいなどの問題により、整備が難しいことから、ごみの減量化及び資源化を一層促進して残余容量の確保を図るとともに、処分場の計画的な整備を行う必要がある。

表2-16 最終処分場の状況（平成30年度～令和4年度）

年度	最終処分場数				埋立地面積 (m <sup>2</sup> )	全体容量 (m <sup>3</sup> )	残余容量 (m <sup>3</sup> )	埋立実績 (m <sup>3</sup> /年)	残余年数 (年)
	山間	平地	海面	計					
H30	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,609,171	137,802	12
R1	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,469,881	168,348	10
R2	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,376,537	70,773	11
R3	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,328,447	64,255	13
R4	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,271,604	58,274	20

(注) 1 最終処分場の区分は次のとおりである。

- ・山間 … 山間の谷間（空間）を利用した最終処分場。
- ・平地 … 陸上の平地を掘削して設置された最終処分場。
- ・海面 … 水面部に設置された最終処分場のうち、海面埋立のもの。

2 最終処分場の容量の残余年数は、次のとおり算出した。

過去3年間の平均埋立量：(70,773m<sup>3</sup> + 64,255m<sup>3</sup> + 58,274m<sup>3</sup>) / 3年 = 64,434m<sup>3</sup>

残余年数：1,271,604m<sup>3</sup> / 64,434m<sup>3</sup> = 19.7年

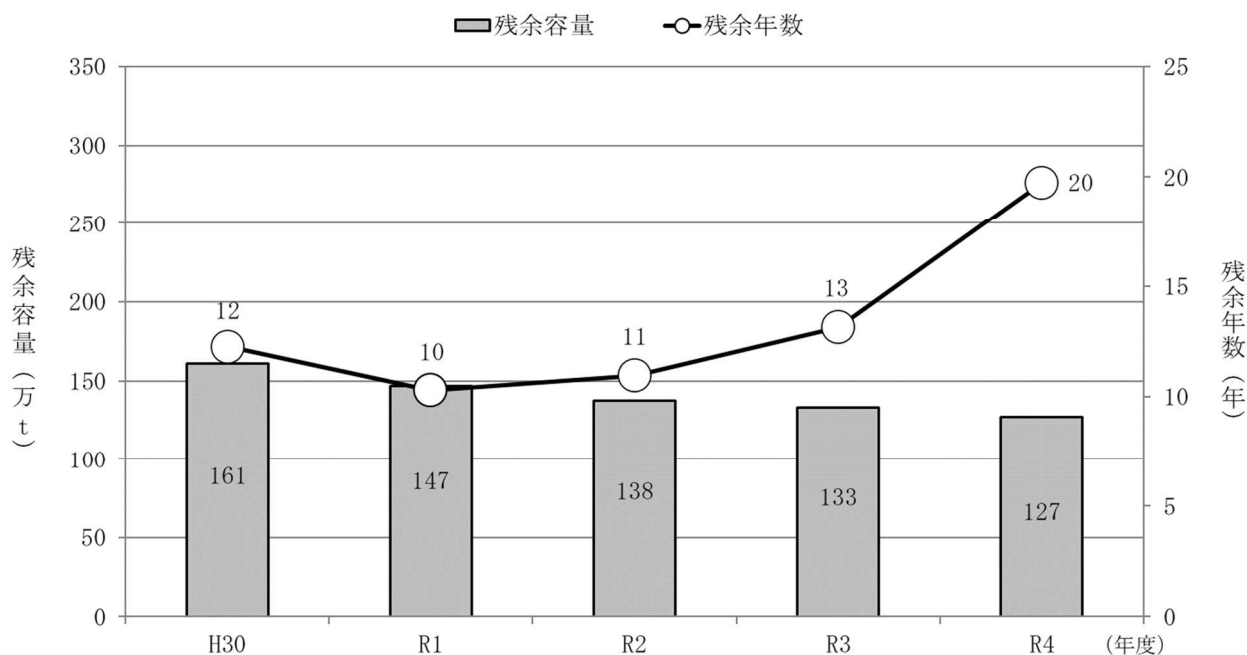


図2-9 残余容量及び残余年数の推移（平成30年度～令和4年度）

(2) 埋立実績

本県における最終処分場の位置図は図2-10、埋立実績等の一覧表は表2-17のとおりである。



図2-10 最終処分場の位置図 (令和4年度)

表2-17 最終処分場及び埋立実績等一覧表（令和4年度）

施設番号	埋立場所	市町村事務組合名	所在地	施設名	埋立開始年度	埋立年度	可然ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ	焼却残渣	埋立物	埋立地面積 (m <sup>2</sup> )	全体容量 (m <sup>3</sup> )	残余容量 (m <sup>3</sup> )	埋立実績 (m <sup>3</sup> )	埋立終了年度(予定)	浸出水処理施設	しよ水工	処分場の現状	施設改修等	運営管理体制
1	山間	広島市	広島市安佐北区安佐町大字簡瀬2030	広島市玖谷埋立地	1990	1990	○	○	○	○	○	○		146,000	3,500,000	88,500	21,000	2022	有	有	埋立中	変無	一部委託
2	山間	広島市	広島市安佐北区安佐町大字簡瀬2030	広島市玖谷埋立地	2015	2015	○	○	○	○	○	○		18,772	272,197	212,357	5,407	2029	有	有	埋立中	変無	委託
3	山間	三原市	三原市八坂町10227	三原市一般廃棄物最終処分場	1998	1998	○	○	○	○	○	○		22,000	163,000	63,324	181	2023	有	有	埋立中	変無	一部委託
4	山間	尾道市	尾道市原田町鹿山田4340外	尾道市最終処分場(原田町)	2002	2002	○	○	○	○	○	○		23,000	194,000	96,146	4,185	2032	有	有	埋立中	変無	一部委託
5	山間	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島一般廃棄物最終処分場	1996	1996	○	○	○	○	○	○		10,700	80,000	16,544	1,553	2011	有	有	埋立中	変無	一部委託
6	山間	尾道市	尾道市瀬戸田町名荷2221	尾道市瀬戸田名荷埋立地	1991	1991	○	○	○	○	○	○		10,100	54,000	35,352	358	2021	有	有	埋立中	変無	委託
7	平地	福山市	福山市箕沖町107-4	福山市新箕沖埋立地	1989	1989	○	○	○	○	○	○		85,000	628,000	241,821	4,722	2027	有	有	埋立中	変無	委託
8	平地	福山市	福山市箕沖町107-3	福山市箕沖埋立地	1978	1978	○	○	○	○	○	○		165,000	1,495,000	0	9,444	2027	有	有	埋立中	変無	委託
9	平地	福山市	福山市柳津町2285	福山市慶応浜埋立地	1981	1981	○	○	○	○	○	○		41,000	155,800	0	0	2021	有	有	埋立中	変無	直営
10	山間	福山市	福山市内海町宇新道682	福山市内海最終処分場	1994	1994	○	○	○	○	○	○		3,000	10,700	5,145	83	2030	有	有	埋立中	変無	委託
11	山間	福山市	福山市新市町大字下安井1825	福山市新市クリーンセンター最終処分立地	1994	1994	○	○	○	○	○	○		7,200	60,000	40,511	676	2030	有	有	埋立中	変無	委託
12	山間	福山市	福山市神辺町上御領7300-13	福山市深品最終処分場	2000	2000	○	○	○	○	○	○		8,700	75,000	28,264	1,673	2035	有	有	埋立中	変無	委託
13	山間	府中市	府中市善毛町231	府中市埋立センター	1989	1989	○	○	○	○	○	○		27,800	149,700	53,059	1,577	2026	有	有	埋立中	変無	委託
14	山間	三次市	三次市栗原町3505	一般廃棄物下荒瀬最終処分場	1993	1993	○	○	○	○	○	○		18,000	154,000	18,053	2,020	2023	有	有	埋立中	変無	委託
15	平地	庄原市	庄原市松原町20-26	庄原市一般廃棄物最終処分場(グリーンハウス)	2005	2005	○	○	○	○	○	○		1,340	7,100	4,771	110	2050	有	有	埋立中	変無	委託
16	山間	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市一般廃棄物最終処分場	1992	1992	○	○	○	○	○	○		18,000	150,000	58,930	1,633	2041	有	有	埋立中	変無	委託
17	山間	廿日市市	廿日市市大野1814-22	廿日市市大野一般廃棄物最終処分場	1994	1994	○	○	○	○	○	○		30,000	221,000	157,709	3,252	2013	有	有	埋立中	変無	委託
18	山間	廿日市市	廿日市市宮島町1153-12	廿日市市宮島廃棄物最終処分場(新設)	2000	2000	○	○	○	○	○	○		6,700	33,000	23,405	197	2015	有	有	埋立中	変無	一部委託
19	山間	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(第2埋立地)	1994	1994	○	○	○	○	○	○		15,700	93,000	23,407	154	2020	有	有	埋立中	変無	委託
20	山間	神石高原町	神石郡神石高原町有木7170-2	グリーンセンター-陽光	2005	2005	○	○	○	○	○	○		1,150	7,600	3,983	49	2034	有	有	埋立中	変無	直営
21	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(2工区)	2006	2006	○	○	○	○	○	○		12,000	195,000	65,921	0	2023	有	有	埋立中	変無	委託
22	山間	広島中央	東広島市安芸津町木谷1620-1	竹原安芸津最終処分場	1995	1995	○	○	○	○	○	○		32,000	150,000	34,402	0	2020	有	有	埋立中	変無	委託

山間	18 施設	410,822	5,562,197	1,025,012	43,998
平地	4 施設	292,340	2,285,900	246,592	14,276
海面	0 施設	0	0	0	0
稼働施設	計 22 施設	703,162	7,848,097	1,271,604	58,274

場所	市町村名	住居	施設名	施設名	使用開始	処理対象	埋立地面積	埋立終了年度	休廃止年度
埋立終了	山間	尾道市	尾道市清崎町務谷甲1109-2外	尾道市最終処分場(清崎町)	1989	その他、焼却残渣	15,400	2005 (H17)	
埋立終了	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(1工区)	1990	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	22,500	2008 (H20)	
休止	山間	廿日市市	廿日市市大野2715-7	佐伯町一般廃棄物最終処分場	1975	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	4,626	1994 (H6)	1994 (H6)
休止	山間	廿日市市	廿日市市大野2715-2	廿日市市佐伯一般廃棄物最終処分場	1994	処理残渣、焼却残渣	3,400	2012 (H24)	2012 (H24)
休止	山間	廿日市市	廿日市市宮島町1153-12	廿日市市宮島廃棄物最終処分場(現有)	1988	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	5,400	2006 (H18)	2006 (H18)
廃止	海面	広島市	広島市広多賀三丁目地先	広島市埋立処理場	1987	処理残渣、焼却残渣、その他	184,000	2012 (H22)	2018 (H30)
廃止	山間	三原市	三原市本郷町本郷373	三原市本郷一般廃棄物埋立処分場	1989	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	1,627	2011 (H21)	2015 (H27)
廃止	山間	福山市	福山市沼隈町下山南西ヶ池内	福山市沼隈最終処分場	1988	その他、処理残渣、焼却残渣	8,380	2010 (H22)	2015 (H27)
廃止	山間	江田島市	江田島市沖美町岡大王718-1	江田島市環境センター(第1埋立地)	1983	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	13,960	2008 (H20)	2013 (H25)
廃止	平地	甲世衛生	世羅町川原10781-20	甲世衛生組合一般廃棄物最終処分場	1987	処理残渣、焼却残渣	1,270	2015 (H27)	2019 (R1)
埋立終了							計	37,900	326,970
休止							計	13,426	48,548
廃止							計	209,237	2,164,374

(注) 施設改修等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

## 7 資源化の状況

### (1) 資源化率及びリサイクル率

令和4年度の資源化率は19.4%、リサイクル率は20.5%で、前年度から増加した。

表2-18 ごみ処理における資源化率及びリサイクル率の推移（平成30年度～令和4年度）

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	全国平均 (令和4年度)
資源化率 (%)	19.3	17.1	18.3	19.2	19.4	16.4
リサイクル率 (%)	21.0	18.7	20.0	20.4	20.5	19.6
リサイクル率 (%) (ごみ燃料化量を除く)	13.0	12.6	13.2	13.9	14.5	18.8

(注) 1 資源化率(%)=(ごみ資源化量)/(ごみ処理量)×100

2 リサイクル率(%)=[(ごみ資源化量)+(集団回収量)]/[(ごみ処理量)+(集団回収量)]×100

3 リサイクル率(ごみ燃料化量を除く)(%)=[(ごみ燃料化量を除いたごみ資源化量)+(集団回収量)]/[(ごみ処理量)+(集団回収量)]×100

4 県外分は含まない。

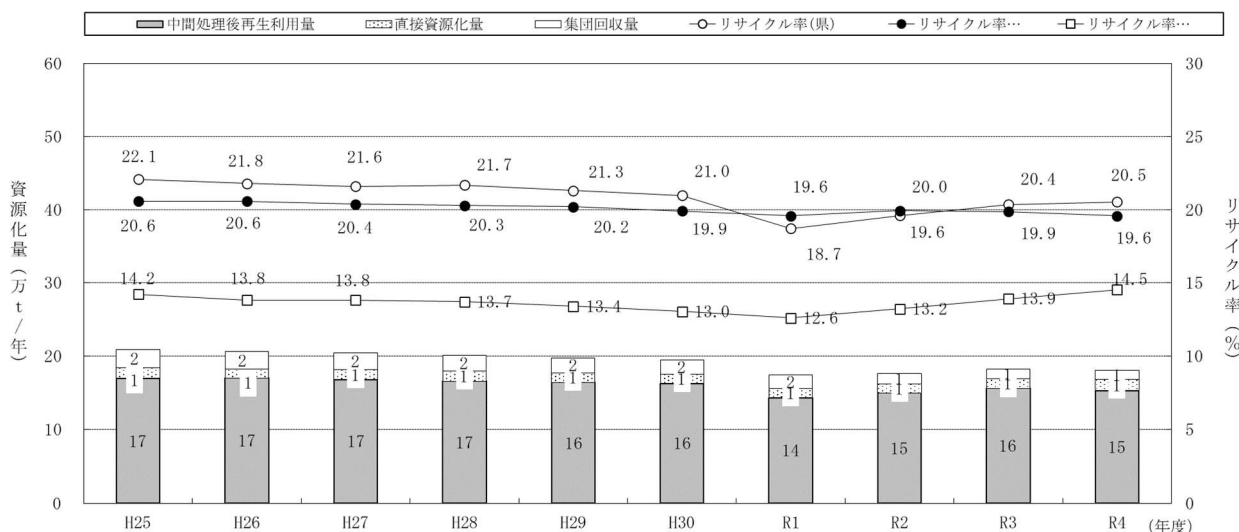


図2-11 資源化量とリサイクル率の推移（平成25年度～令和4年度）

### (2) 種類別資源化量

市町等により収集処理され資源化されたものの種類別資源化量は、表2-19のとおりである。

表2-19 種類別資源化量（令和4年度）

(単位：t/年)

紙類	金属類	ガラス類	ペットボトル	プラスチック類	布類	溶融スラグ	固形燃料	その他	計
41,712	17,339	10,904	5,181	21,532	711	0	6,813	63,768	167,960

(注) 1 「紙類」は、紙パック、紙製容器包装を含む。

2 「プラスチック類」は、白色トレイ、容器包装プラスチック、製品プラスチック (R4-) を含む。

3 「その他」は、肥料、焼却灰・飛灰のセメント原料化、BDF等。

4 集団回収を除く。

市町別の種類別資源化量及び一括データは、IV資料編の資料-表12及び表13に示すとおりである。